

## 回覧

令和 2 年(2020 年)度 第十二回 定例役員会 2020 年 12 月 5 日(土)

～2020 年 12 月 4 日(金) 作成～

### < 館長報告 >

館長 土井 承夫(どいよしお)

師走の寒風が身にしみる頃となりました。光陰矢の如しで、今年一年もあつと言う間に過ぎ去ろうとしております。

コロナに明け暮れた気忙しい年でありましたが、皆様には益々お元気でお過ごしのことと存じます。来年 2021 年、令和 3 年は 70 年の悲願である新しい福庭自治公民館が完成する重要な年であります。皆様、力を合わせてこの計画を完遂いたしましょう。

### 福庭自治公民館 令和 2 年度 年末年始の予定

#### < 来年 1 月 2 日の定期総会はコロナ禍のため中止と致します >

上井公民館管轄 17 自治公民館の館長会で、来年の定期総会は全部の自治公民館がコロナ禍の「密」を避ける意味から中止を決めました。福庭自治公民館も先月ご報告した通り中止とさせていただきます。今後の年末年始の公民館関係の予定は次の通りです。

- 1 令和 2 年(2020 年) 12 月 5 日(土) 18 時 30 分からの定例役員会で上記書面決議の提案を行い班長を含む役員の皆様の了承を得る。
- 2 12 月 10 日(木)が本年度の会計の締めとなる。その結果を以て 12 月 13 日(日) 16 時より公民館で会計監査を行う。
- 3 最終的な本年度の会計資料と前述の新公民館建設の最終データを盛り込んだ令和 3 年度(2021 年度)定期総会議案書を執行部にて作成する。
- 4 その来年度定期総会議案書を本年 12 月 19 日(土)に召集する 臨時役員会(18 時 30 分)で班長を含む全役員に配布し内容についての議論と承認を得る。
- 5 全班長はそれぞれの班の皆様とその議案書を回覧し内容について確認して頂く様お願いする。

- 6 そして各班全住民の皆様から「承認」或いは「執行部一任」または「承認しない」の回答を頂いて、来年（令和3年度）1月16日（土）開催の第1回定例役員会（新班長出席）で提出して下さい。その回答用紙には「ご質問・ご意見欄」も設けますので、住民の皆様の忌憚のないご意見も記入ください。回答用紙の書式は執行部にて作成致します。

以上

### <福庭自治公民館新築特別寄附金（自主的な寄附）の集計状況>

住民の皆様からの上記の自主的な寄附金の集計状況をこの後もこの館長報告でお伝えしていきます。受け付け窓口は館長の私、土井承夫です。（26-0770、携帯 080-4261-1979）お電話を下されば、私が戴きに参ります。

### <受付期限の延長>

この寄附金の受付期限を1年間延長し新公民館が完成する来年の令和3年11月末日と致します。また新公民館完成後も様子を見ながら引き続き受け付け致します。

\*令和2年(2020年)11月30日(月)現在の集計結果(総計)は次の通りです。

- (1) 寄付頂いた世帯数： 142世帯（全体の約34.2%）
- (2) 寄附金の合計： 460万円
- (3) 個々の寄附金額の概要：最高額：30万円（1名）30万円（福庭青年団）25万円（2名：1名は福庭、もう1名は福庭以外の方です）10万円（13名）5万円（10名）、3万円（21名）、2万円（13名）、1万円（80名）他

### <公民館新築の今後の予定>

今後の福庭自治公民館新築スケジュールは次の様になります。

9月11日に「コミュニティ助成金申請書」を提出した→令和3年（2021年）3月下旬に上記助成金受給決定通知 → 同年5月業者の指名入札 →6月解体作業の着工→7月新築工事の着工 →**令和3年(2021年)11月末 新公民館の完成**

新シリーズ「心に残った一曲」(第8弾) 混声三部合唱曲より

～杉本竜一 作詩・作曲～NHK「生きもの地球紀行」テーマ曲(1998年)～

## BELIEVE (ビリーブ～信じる～)

たとえば君が傷ついて くじけそうになった時は  
かならず僕がそばにいて ささえてあげるよ その肩を

世界中の希望のせて この地球は まわってる  
いま未来の扉を開けるとき  
悲しみや 苦しみが  
いつの日か 喜びに変わるだろう  
**I believe in future** (未来を信じる～明日を信じる)  
(アイ・ビリーブ・イン・フューチャー)  
信じてる

もしも誰かが君のそばで 泣きだしそうになった時は  
だまって腕をとりながら いっしょに歩いてくれるよね

世界中のやさしきで この地球をつつみたい  
いま素直な気持ちになれるなら  
憧れや 愛(やさ)しきが  
大空にはじけて 耀(ひか)るだろう  
**I believe in future**  
(アイ・ビリーブ・イン・フューチャー)  
信じてる

いま未来の扉を開けるとき  
悲しみや 苦しみが  
いつの日か 喜びに変わるだろう  
**I believe in future**  
(アイ・ビリーブ・イン・フューチャー)  
信じてる

## <歌の背景と感想>

来年 2021 年（令和 3 年）は、福庭住民 70 年の悲願である新公民館完成の年でもあります。今年はコロナで明け暮れました。「コロナで死ぬか？」「経済で死ぬか？」なんて無責任な言葉が飛び交った一年でもありました。毎年この「館長報告」の 12 月号は一年間を振り返る「思い出アルバム」と称して皆さんの活動の様子を撮ったカラー写真を掲載して参りました。然し今年は行事が悉くキャンセルになったので写真がありません。そこで「心に残った一曲」シリーズの第 8 弾として輝かしい来年に向けての希望溢れる曲で締めようと考え、入学式や卒業式で歌われる事の多い、またこの時期、テレビ・ラジオからよく流れてくる「ビリーブ～BELIEVE（信じる）」という合唱曲を取り上げる事にしました。

この曲は表題にある通り NHK ドキュメンタリーのエンディングテーマとして平成 10 年から放送されて来ましたが、民放の TV 番組「ドクターコトー診療所」や「Woman（ウーマン）」（二階堂ふみ主演）にも使われました。そして、May J（メイ・ジェイ）や秋川雅史などの実力派歌手にもカバーされました。

「悲しみ」や「苦しみ」があるから、明日の「喜び」や「幸せ」があるというこのテーマは今までのこのシリーズ 8 回分の全てを貫く思想となっています。もう 8 回目になったので、私の館長最後の年である来年からは「新シリーズ」という文言は外すことに致します。2 年前の平成 30 年 8 月号「2 つで 1 つ」（山田姉妹）からこのシリーズは始まりました。8 回分の明細を下に纏めてみました。

<年月>	<曲名>	<歌手・作曲家>	<ジャンル>
2018 年 8 月号	2 つで 1 つ	山田姉妹	ポピュラー
2018 年 12 月号	やぎさん ゆうびん	まどみちお、団伊久磨	童謡
2019 年 6 月号	ピアノソナタ 8 番「悲愴」	ベートーヴェン	クラシック
2019 年 10 月号	笑売繁昌（はんじょう）	川中美幸	演歌
2019 年 12 月号	かあさんのうた	ダークダックス	叙情歌
2020 年 5 月号	案山子（かかし）	さだまさし	ニューミュージック
2020 年 8 月号	「蛍」（永遠のゼロ）	サザンオールスターズ	映画音楽
2020 年 12 月号	ビリーブ（混声合唱）	May J, 秋川雅史 他	TV テーマ曲

<一年の最後に・・・> 今年も色々ありました。“喜びも悲しみも幾歳月”とは懐メロの灯台守の文句ですが、来年の 12 月は新しい公民館でエアコン暖房をつけてピアノの調べでも聴きながら“行く年くる年”を楽しめたらいいですね！

～ それでは 皆様、どうぞ良いお年を！～（完）